

試験結果報告書

整理番号 20190808-1

令和元年 8 月 8 日

株式会社 御中

滋賀県彦根市奥今町 673 番地
株式会社トレスバイオ
臨床検査技師 酒井有紀

貴依頼による試験の結果を以下の通り報告致します。

【試験名】 塩素との反応によるトリハロメタン生成試験

【試験日時】 令和元年 7 月 22 日

【試験場所】 株式会社トレスバイオ彦根オフィス

【分析試料】 ①フルボ酸粉末
②還元発酵フルボ酸粉末

【試験方法】 水道水の塩素濃度は 0.4ppm 程度とされているため、今回の試験では次亜塩素酸ナトリウム（市販ハイター）を希釈し、塩素濃度 0.5ppm になるように調整したものを塩素水としました。

- ①塩素水 200ml に試料 0.2g を溶かし、密閉する
- ②JIS S3201(家庭用浄水器試験方法)の 6・1 に定める測定方法により各種トリハロメタンを測定（外部分析委託）



*写真は使用塩素水にオルトトリジンを数滴落として、塩素の存在を確認したものです。（黄変により確認）

【試験結果】

	フルボ酸粉末 +塩素	還元発酵フルボ酸粉末 +塩素	単位
クロロホルム	0.001 未満	0.001 未満	mg/ℓ
ブロモジクロロメタン	0.001 未満	0.001 未満	mg/ℓ
ジブロモクロロメタン	0.001 未満	0.001 未満	mg/ℓ
ブロモホルム	0.001 未満	0.001 未満	mg/ℓ
総トリハロメタン	0.001 未満	0.001 未満	mg/ℓ

* 水道水の水質基準は総トリハロメタンとして 0.1mg/ℓ以下とされています。

上4種類の物質の合計が総トリハロメタンとなります。